

岡崎市ハコモノ個別施設計画

令和3年3月
岡崎市

目次

ー全体編ー

1 計画の目的と位置付け	1
2 計画期間.....	1
3 対象施設.....	2
4 対策の考え方	2
別紙1 対象施設一覧.....	5
別紙2 個別施設票の表記内容について.....	13

ー個別施設編ー

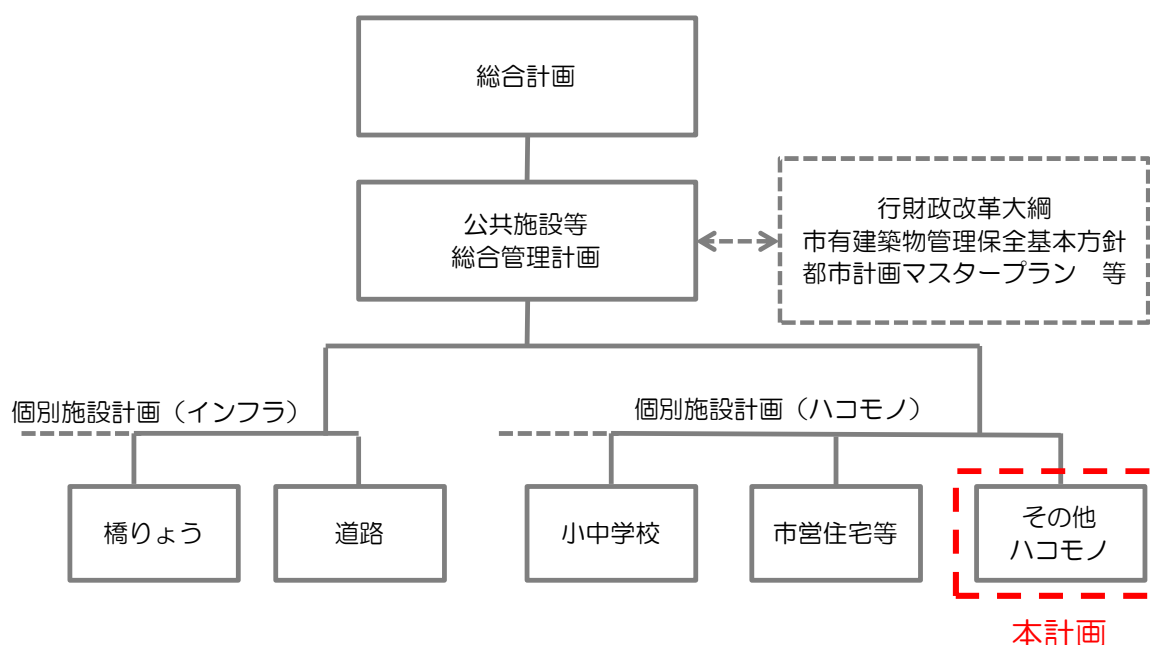
コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	15
コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	29
ホール・会館施設	123
図書館・博物館等	131
広域多機能拠点施設.....	141
運動施設	151
体育館	155
体験学習・レクリエーション施設.....	163
産業振興施設.....	169
学校（その他）	173
その他教育施設.....	177
保健衛生施設.....	183
高齢者福祉施設.....	189
障がい者福祉施設	199
児童福祉施設（放課後児童クラブ）	203
社会福祉施設.....	241
病院施設	245
診療所施設.....	249
庁舎等（庁舎等）	253
庁舎等（事務所・事業所等）	257
消防施設（消防団車庫警備室）	265
学校給食センター	377
その他行政施設.....	383

1 計画の目的と位置付け

岡崎市ハコモノ個別施設計画（以下「本計画」という。）は、インフラ長寿命化基本計画（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）に基づく本市の行動計画となる岡崎市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）を踏まえ、ハコモノ施設における個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、点検・診断によって得られた個別施設の状態や維持管理・更新等に係る対策の優先順位の考え方、対策の内容や実施時期を定めています。

本計画は、ハコモノ施設における各施設の『今後の取組みの方向性（考え方）及び概ねの費用等の見込み』を示すものであり、事業の実施（事業化）にあたっては、関係課等との協議・調整や事業費確保（予算措置）、実施計画の策定等を行う必要があります。なお、小中学校や市営住宅等、別途個別施設計画を策定している施設についてはここでは対象外としています。

■計画の位置づけイメージ



2 計画期間

本計画の計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間とします。なお、必要に応じて5年で見直しを行います。

3 対象施設の考え方

本計画の対象施設は、市が所有し計画的保全を必要とする以下の施設とします。

(1) 対象施設の条件

- ア 総合管理計画でハコモノ施設として分類される施設で、主な用途が倉庫や便所でないもの。
- イ 主たる建物の延床面積が 100 m²以上の施設（ただし、児童育成センター及び消防団車庫警備室は対象とします。）
- ウ 現に使用されており、処分予定でない施設
- エ 別途個別施設計画を策定していない施設

【別途個別施設計画を策定している施設とその名称】

- ・農業支援施設、農村振興施設…『農業支援施設・農村振興施設個別施設計画』
- ・小中学校…『小中学校施設長寿命化計画』
- ・保育所、こども園…『保育所等個別施設計画』
- ・市営住宅等…『公営住宅等長寿命化計画』
- ・消防庁舎…『消防施設個別施設計画』

(2) 対象施設

本計画の対象施設は以下のとおりです。内訳については別紙 1 「対象施設一覧」に掲載しています。

小分類	施設数	小分類	施設数
コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	12	高齢者福祉施設	7
コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	88	障がい者福祉施設	2
ホール・会館施設	5	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	34
図書館・博物館等	7	社会福祉施設	1
広域多機能拠点施設	7	病院施設	1
運動施設	1	診療所施設	2
体育館	5	庁舎等（庁舎等）	1
体験学習・レクリエーション施設	4	庁舎等（事務所・事業所等）	5
産業振興施設	1	消防施設（消防団車庫警備室）	106
学校（その他）	1	学校給食センター	4
その他教育施設	3	その他行政施設	1
保健衛生施設	3	合計	301

4 対策の考え方

対策については以下の方針に基づき検討します。

(1) 対策の優先順位の考え方

原則、施設の長寿命化については、岡崎市市有建築物管理保全基本方針（以下「保全基本方針」という。）における計画的保全の優先度の考え方を基本とし、各施設の重要度並びに計画的保全が必要な部材（以下「保全部材」という）の劣化度等を定量的に評価することにより、優先度を判定します。

【参考】優先度の判定式（「保全工事優先度判定手法」より）

$$\text{優先度(P)} = \text{施設重要度(Q)} + \text{評価点(R)} \times \text{係数(K)}$$

- ・評価点(R)は部材が劣化、故障した場合の被害、損失の度合いで評価
- ・係数(K) = (K1 + K2 × 3) / 4

K1 : 保全部材の経過年数による劣化度

K2 : 現場調査等による保全部材の更新必要度

上記の判定結果を基に、運営状況等を踏まえた施工範囲や時期等、事業化に向けた具体的な実施検討を行います。

また、その他の対策内容については、本計画で示した方向性を踏まえて事業化の検討を行います。

なお、本計画では部分的に行う改修工事や小規模な修繕、補修等については対象とせず、個別に検討するものとします。

(2) 更新等に係る費用

更新等に係る費用は『建築物のライフサイクルコスト』（一般財団法人建築保全センター発行）の単価等を参考に積算した概算費用を基本としています。あくまで概算ですので、事業化に向けた調査、設計等によって算出した実際の金額とは異なる場合があります。

(3) 実施時期

対策の実施時期は、保全基本方針に基づく部材ごとの更新サイクルや、その他各施設で必要となる改修の時期を基本とし、計画期間内において、上記に記載の「(1) 対策の優先順位の考え方」に基づき実施時期を決定するものとします。ただし、施設の劣化状況や財政状況、その他個別事情により予定が変更となる場合があります。

5 各施設の状態及び対策内容等

各施設の状態及び対策内容等については、類型ごとに作成した個別施設票に記載しています。なお、個別施設票の見方については別紙2「個別施設票の表記内容について」に記載しています。

対象施設一覧

対象施設一覧

No.	大分類	中分類	小分類	施設名
1	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	中央市民センター
2	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	南部市民センター分館
3	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	大平市民センター
4	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	東部市民センター
5	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	岩津市民センター
6	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	矢作市民センター
7	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	六ツ美市民センター
8	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	南部地域交流センター
9	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	東部地域交流センター
10	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	西部地域交流センター
11	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	地域交流センター六ツ美分館
12	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）	額田センター
13	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	梅園学区市民ホーム
14	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	根石学区市民ホーム
15	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	井田学区市民ホーム
16	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	愛宕学区市民ホーム
17	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	広幡学区市民ホーム
18	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	連尺学区市民ホーム
19	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	六名学区市民ホーム
20	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	三島学区市民ホーム
21	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	菟美丘学区市民ホーム
22	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	常磐南学区市民ホーム
23	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	常磐東学区市民ホーム
24	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	常磐学区市民ホーム
25	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	羽根学区市民ホーム
26	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	小豆坂学区市民ホーム
27	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	城南学区市民ホーム
28	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	岡崎学区市民ホーム
29	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	上地学区市民ホーム
30	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	男川学区市民ホーム
31	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	美合学区市民ホーム
32	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	緑丘学区市民ホーム
33	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	生平学区市民ホーム
34	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	秦梨学区市民ホーム
35	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	竜谷学区市民ホーム
36	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	藤川学区市民ホーム
37	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	山中学区市民ホーム
38	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	本宿学区市民ホーム
39	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	恵田学区市民ホーム
40	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	岩津学区市民ホーム
41	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	大樹寺学区市民ホーム
42	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	大門学区市民ホーム
43	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	奥殿学区市民ホーム

対象施設一覧

[illegible]

対象施設一覧

No.	大分類	中分類	小分類	施設名
87	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	小豆坂学区こどもの家
88	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	美合学区こどもの家
89	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	羽根学区こどもの家
90	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	藤川学区こどもの家
91	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	常磐南学区こどもの家
92	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	奥殿学区こどもの家
93	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	大門学区こどもの家
94	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	矢作東学区こどもの家
95	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	福岡学区こどもの家
96	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	大樹寺学区こどもの家
97	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	秦梨学区こどもの家
98	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	三島学区こどもの家
99	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	恵田学区こどもの家
100	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）	六ツ美西部学区こどもの家
101	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	ホール・会館施設	市民会館
102	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	ホール・会館施設	甲山閣
103	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	ホール・会館施設	竜美丘会館
104	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	ホール・会館施設	せきれいホール
105	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	ホール・会館施設	シビックセンター
106	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	図書館交流プラザ
107	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	美術博物館
108	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	美術館
109	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	岡崎地域文化広場
110	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	郷土館（旧額田郡公会堂及物産陳列所）
111	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	旧本多忠次邸
112	市民利用施設	市民文化・社会教育系施設	図書館・博物館等	旧愛知県第二尋常中学校講堂
113	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	岡崎中央総合公園
114	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	岡崎公園
115	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	岡崎城
116	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	三河武士のやかた家康館
117	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	東公園
118	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	南公園
119	市民利用施設	広域多機能拠点施設	広域多機能拠点施設	村積山自然公園（奥殿陣屋）
120	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	運動施設	龍北総合運動場
121	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体育館	岡崎市体育館
122	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体育館	矢作体育館
123	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体育館	井田体育館
124	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体育館	六ツ美体育館
125	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体育館	花園体育センター
126	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体験学習・レクリエーション施設	おかざき自然体験の森
127	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体験学習・レクリエーション施設	こども自然遊びの森（わんパーク）
128	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体験学習・レクリエーション施設	ホテル学校
129	市民利用施設	スポーツ・レクリエーション施設	体験学習・レクリエーション施設	くらがり渓谷レクリエーション施設

対象施設一覧

No.	大分類	中分類	小分類	施設名
130	市民利用施設	産業系施設	産業振興施設	中小企業・勤労者支援センター
131	市民利用施設	学校教育系施設	学校（その他）	看護専門学校
132	市民利用施設	学校教育系施設	その他教育施設	総合学習センター
133	市民利用施設	学校教育系施設	その他教育施設	教育相談センター
134	市民利用施設	学校教育系施設	その他教育施設	少年自然の家
135	市民利用施設	保健福祉系施設	保健衛生施設	岡崎げんき館
136	市民利用施設	保健福祉系施設	保健衛生施設	動物総合センター
137	市民利用施設	保健福祉系施設	保健衛生施設	斎場
138	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	高年者センター岡崎
139	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	中央地域福祉センター
140	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	北部地域福祉センター
141	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	南部地域福祉センター
142	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	西部地域福祉センター
143	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	東部地域福祉センター
144	市民利用施設	保健福祉系施設	高齢者福祉施設	花園高齢者生きがいセンター
145	市民利用施設	保健福祉系施設	障がい者福祉施設	こども発達センター
146	市民利用施設	保健福祉系施設	障がい者福祉施設	友愛の家
147	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	上地児童育成センター
148	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	大門児童育成センター
149	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	梅園児童育成センター
150	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	六ツ美北部児童育成センター
151	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	北野児童育成センター
152	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	城南児童育成センター
153	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	菟美丘児童育成センター
154	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	緑丘児童育成センター
155	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	井田児童育成センター
156	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	矢作南児童育成センター
157	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	六ツ美南部児童育成センター
158	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	六ツ美西部児童育成センター
159	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	本宿児童育成センター
160	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	男川児童育成センター
161	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	三島児童育成センター
162	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	矢作北児童育成センター
163	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	小豆坂児童育成センター
164	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	矢作西児童育成センター
165	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	岩津児童育成センター
166	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	連尺児童育成センター
167	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	岡崎児童育成センター
168	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	美合児童育成センター
169	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	藤川児童育成センター
170	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2井田児童育成センター
171	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2大門児童育成センター
172	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	山中児童育成センター

対象施設一覧

No.	大分類	中分類	小分類	施設名
173	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2上地児童育成センター
174	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	豊富児童育成センター
175	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	常磐児童育成センター
176	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2北野児童育成センター
177	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2細川児童育成センター
178	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2六ツ美北部児童育成センター
179	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	六名児童育成センター
180	市民利用施設	保健福祉系施設	児童福祉施設（放課後児童クラブ）	第2男川児童育成センター
181	市民利用施設	保健福祉系施設	社会福祉施設	社会福祉センター
182	市民利用施設	病院系施設	病院施設	岡崎市民病院
183	市民利用施設	病院系施設	診療所施設	額田宮崎診療所
184	市民利用施設	病院系施設	診療所施設	額田北部診療所
185	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（庁舎等）	本庁舎
186	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（事務所・事業所等）	総合現業事務所
187	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（事務所・事業所等）	総合検査センター
188	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（事務所・事業所等）	校務員作業班事務所
189	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（事務所・事業所等）	埋蔵文化財倉庫
190	行政施設	庁舎系施設	庁舎等（事務所・事業所等）	額田保久簡易郵便局
191	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第1部車庫警備室
192	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第2部車庫警備室
193	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第3部車庫警備室
194	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第4部車庫警備室
195	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第5部車庫警備室
196	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第6部車庫警備室
197	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	広幡消防団第7部車庫警備室
198	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	連尺消防団第1部車庫警備室
199	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	連尺消防団第2部車庫警備室
200	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	連尺消防団第3部車庫警備室
201	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	連尺消防団第4部車庫警備室
202	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	梅園消防団第1部車庫警備室
203	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	梅園消防団第2部車庫警備室
204	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	梅園消防団第3部車庫警備室
205	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	根石消防団第1部車庫警備室
206	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	根石消防団第2部車庫警備室
207	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	根石消防団第3部車庫警備室
208	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	三島消防団第1部車庫警備室
209	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	三島消防団第2部車庫警備室
210	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	三島消防団第3部車庫警備室
211	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	三島消防団第4部車庫警備室
212	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六名消防団第1部車庫警備室
213	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六名消防団第2部車庫警備室
214	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六名消防団第3部車庫警備室
215	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六名消防団第4部車庫警備室

対象施設一覧

[illegible]

対象施設一覧

No.	大分類	中分類	小分類	施設名
259	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	常磐消防団第5部車庫警備室
260	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	常磐消防団第6部車庫警備室
261	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	常磐消防団第7部車庫警備室
262	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第1部車庫警備室
263	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第2部車庫警備室
264	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第3部車庫警備室
265	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第4部車庫警備室
266	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第5部車庫警備室
267	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第6部車庫警備室
268	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第7部車庫警備室
269	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第8部車庫警備室
270	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第9部車庫警備室
271	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第10部車庫警備室
272	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第11部車庫警備室
273	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第12部車庫警備室
274	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	岩津消防団第13部車庫警備室
275	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	矢作消防団第1部車庫警備室
276	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	矢作消防団第2部車庫警備室
277	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	矢作消防団第3部車庫警備室
278	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	矢作消防団第4部車庫警備室
279	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	矢作消防団第5部車庫警備室
280	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六ツ美消防団第1部車庫警備室
281	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六ツ美消防団第2部車庫警備室
282	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六ツ美消防団第3部車庫警備室
283	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	六ツ美消防団第4部車庫警備室
284	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第1部車庫警備室
285	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第2部車庫警備室
286	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第3部車庫警備室
287	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第4部車庫警備室
288	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第5部車庫警備室
289	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第6部車庫警備室
290	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第7部車庫警備室
291	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第8部中伊車庫警備室
292	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第8部外山車庫警備室
293	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第9部車庫警備室
294	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第10部車庫警備室
295	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第11部車庫警備室
296	行政施設	庁舎系施設	消防施設（消防団車庫警備室）	額田消防団第13部車庫警備室
297	行政施設	プラント系施設	学校給食センター	北部学校給食センター
298	行政施設	プラント系施設	学校給食センター	東部学校給食センター
299	行政施設	プラント系施設	学校給食センター	西部学校給食センター
300	行政施設	プラント系施設	学校給食センター	南部学校給食センター
301	行政施設	その他行政施設	その他行政施設	旧六ツ美民俗資料館

個別施設票の表記内容について

1 施設概要

施設の名称や内容等を記載しています。

2 対象建物と状態

施設を構成する建物の概要とその状態を記載しています。耐震の状況及び点検結果については以下のとおりです。

(1) 耐震

ア 診断

耐震診断実施の有無を記載しています。本市では「概ね 1981 年 5 月以前に工事契約したもので、かつ構造が非木造で床面積が 200 m²以上又は階数が 2 以上の建築物」を、耐震診断を要すると判断される建物としており、上記に該当しない建物は「-」としています。

イ 補強

耐震診断を実施した建物のうち、耐震補強工事を実施済の場合は「済」、未実施の場合は「未」、耐震診断の結果、耐震補強工事を要しないと判断された場合は「不要」としています。耐震診断を実施していない場合は「-」としています。

(2) 点検結果

建物の長寿命化のために計画的な改修が必要となる屋根、外壁についての点検結果（令和元年度現在）を記載しています。判定基準等については以下の通りです。

■判定基準

A：維持管理上の問題はない

B：軽微な対応を要する

C：修繕・部品交換での対応が必要

D：改修・更新が必要

E：早急に改修・更新が必要

※点検結果が不明なもの（主に小規模な倉庫や機械室等頻繁な人の出入りが少ない建物）は「-」としています。

3 今後の取組方針

(1) 長期的な方向性

公共施設等総合管理計画の計画期間である概ね40年間の将来的な施設の方向性についての考え方を示しています。

(2) 今後10年間の取組みの方向性

長期的な方向性を踏まえつつ施設の現状を勘案し、本計画の計画期間である10年間での取組みの方向性についての考え方を示しています。

4 対策の内容と概算費用

今後の取組方針に基づき、本計画の期間内において今後予定する施設の具体的な対策内容とそれに係る概算費用を記載しています。実施内容については、取組みの内容を下記のとおり分類して記載しています。

なお、概算費用は一般財団法人建築保全センターの発行する『建築物のライフサイクルコスト』等を基に算定した概算値であるため、実際の工事費とは異なります。また、施設の運営状況や財政状況等により実施の有無も含め、内容を変更する場合があります。

■実施内容の表記

分類	内容
更新	老朽化等による施設の建替え等を行うこと
長寿命化	施設耐用年数の延長に資する改修を実施すること
複合化	複数の施設機能を集約して施設を新設すること
統廃合	他施設を廃止し、その機能を集約すること
用途変更	既存建物を活用し、他の機能に変更又は機能を追加すること
廃止	施設を廃止（民間への譲渡を含む。）すること

コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

No.	施設名	ページ
1	中央市民センター	17
2	南部市民センター分館	18
3	大平市民センター	19
4	東部市民センター	20
5	岩津市民センター	21
6	矢作市民センター	22
7	六ツ美市民センター	23
8	南部地域交流センター	24
9	東部地域交流センター	25
10	西部地域交流センター	26
11	地域交流センター六ツ美分館	27
12	額田センター	28

No.	1
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	中央市民センター
所在地	上六名3丁目3-7
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
中央市民センター	1969年3月	1,158	鉄筋コンクリート造	有	済	C	C
倉庫	不明	18	軽量鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	2
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	南部市民センター分館
所在地	羽根西新町5-3
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
南部市民センター分館	1981年3月	1,173	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	C
ブローカー庫	1981年3月	8	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	3
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	大平市民センター
所在地	大平町字皿田6
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	複合施設：大平支所

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
大平市民センター	1980年3月	1,135	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	74,084	屋根・外壁・設備（便所）

No.	4
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	東部市民センター
所在地	山綱町字天神2-9
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	複合施設：東部支所

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
東部市民センター	1979年3月	1,158	鉄筋コンクリート造	有	不要	C	A
プロアー庫	1979年3月	6	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
プロパン庫	1979年3月	3	コンクリートブロック造	-	-	A	A
陶芸窯	1980年6月	3	コンクリートブロック造	-	-	A	A
倉庫	1980年11月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	14,208	屋根

No.	5
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	岩津市民センター
所在地	岩津町字檀ノ上26-2
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
岩津市民センター	1977年3月	1,120	鉄筋コンクリート造	有	不要	D	D
プロアー庫	1977年3月	10	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
プロパン庫	1977年3月	1	コンクリートブロック造	-	-	A	A
倉庫	1980年11月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、複数施設の統合等による効率化により、機能集約に伴う利便性の向上とサービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	現建物の長寿命化はせず、建替えにより現在民間施設に入っている北部地域交流センターとの複合化を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
複合化	2,191,000	地域活動拠点施設等整備

No.	6
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作市民センター
所在地	宇頭町字小藪80-1
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
矢作市民センター	1978年3月	1,121	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	7
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美市民センター
所在地	下青野町字天神64
内容	生涯学習の地域拠点として、定期講座・市民講座をはじめ各種の生涯学習事業を行うための施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	複合施設：六ツ美支所

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
六ツ美市民センター	1976年3月	1,109	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	B
プロパン庫	1976年3月	1	コンクリートブロック造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	49,311	外壁・設備（空調）

No.	8
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	南部地域交流センター
所在地	上地2丁目39-1
内容	市民活動を活性化させることにより市民相互の交流を促進し、活力に満ちた地域社会を実現するための施設
施設所管課	市民協働推進課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域交流センター	2006 年 8 月	1,609	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	52,190	屋根・外壁

No.	9
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	東部地域交流センター
所在地	藤川町字田中19
内容	市民活動を活性化させることにより市民相互の交流を促進し、活力に満ちた地域社会を実現するための施設
施設所管課	市民協働推進課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域交流センター	2012年7月	2,166	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	10
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	西部地域交流センター
所在地	矢作町字尊所45-1
内容	市民活動を活性化させることにより市民相互の交流を促進し、活力に満ちた地域社会を実現するための施設
施設所管課	市民協働推進課
特記事項	複合施設：矢作支所

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域交流センター	2007年12月	2,531	鉄筋コンクリート造	-	-	B	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	45,710	外壁・設備（昇降機）

No.	11
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	地域交流センター六ツ美分館
所在地	中島町字上丸ノ内7-4
内容	市民活動を活性化させることにより市民相互の交流を促進し、活力に満ちた地域社会を実現するための施設
施設所管課	市民協働推進課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域交流センター分館	2013 年 3 月	636	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C
地域交流センター分館(2期)	2014 年 9 月	858	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	12
小分類	コミュニティ関連施設（地域活動拠点）

1 施設概要

施設名称	額田センター
所在地	檜山町字山ノ神21-1
内容	市民の文化及び教養の向上を図るとともに、市民の交流の場とするための施設
施設所管課	額田支所
特記事項	複合施設：額田支所、額田図書館

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
額田センター	2017年12月	1,975	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
倉庫	1993年2月	204	軽量鉄骨造	-	-	A	A
設備棟	2015年12月	28	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設の大規模な改修または更新時に、複数施設の統合等による効率化により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

No.	施設名	ページ
13	梅園学区市民ホーム	34
14	根石学区市民ホーム	35
15	井田学区市民ホーム	36
16	愛宕学区市民ホーム	37
17	広幡学区市民ホーム	38
18	連尺学区市民ホーム	39
19	六名学区市民ホーム	40
20	三島学区市民ホーム	41
21	竜美丘学区市民ホーム	42
22	常磐南学区市民ホーム	43
23	常磐東学区市民ホーム	44
24	常磐学区市民ホーム	45
25	羽根学区市民ホーム	46
26	小豆坂学区市民ホーム	47
27	城南学区市民ホーム	48
28	岡崎学区市民ホーム	49
29	上地学区市民ホーム	50
30	男川学区市民ホーム	51
31	美合学区市民ホーム	52
32	緑丘学区市民ホーム	53
33	生平学区市民ホーム	54
34	秦梨学区市民ホーム	55
35	竜谷学区市民ホーム	56
36	藤川学区市民ホーム	57
37	山中学区市民ホーム	58
38	本宿学区市民ホーム	59
39	恵田学区市民ホーム	60
40	岩津学区市民ホーム	61

No.	施設名	ページ
41	大樹寺学区市民ホーム	62
42	大門学区市民ホーム	63
43	奥殿学区市民ホーム	64
44	細川学区市民ホーム	65
45	矢作東学区市民ホーム	66
46	矢作北学区市民ホーム	67
47	北野学区市民ホーム	68
48	矢作西学区市民ホーム	69
49	矢作南学区市民ホーム	70
50	六ツ美中部学区市民ホーム	71
51	六ツ美北部学区市民ホーム	72
52	六ツ美南部学区市民ホーム	73
53	六ツ美西部学区市民ホーム	74
54	形埜学区市民ホーム	75
55	下山学区市民ホーム	76
56	福岡学区市民ホーム	77
57	宮崎学区市民ホーム	78
58	豊富学区市民ホーム	79
59	井田学区こどもの家	80
60	城南学区こどもの家	81
61	広幡学区こどもの家	82
62	上地学区こどもの家	83
63	本宿学区こどもの家	84
64	梅園学区こどもの家	85
65	竜谷学区こどもの家	86
66	矢作北学区こどもの家	87
67	男川学区こどもの家	88
68	六名学区こどもの家	89

No.	施設名	ページ
69	竜美丘学区こどもの家	90
70	生平学区こどもの家	91
71	矢作西学区こどもの家	92
72	六ツ美中部学区こどもの家	93
73	六ツ美北部学区こどもの家	94
74	岡崎学区こどもの家	95
75	連尺学区こどもの家	96
76	山中学区こどもの家	97
77	岩津学区こどもの家	98
78	矢作南学区こどもの家	99
79	六ツ美南部学区こどもの家	100
80	北野学区こどもの家	101
81	根石学区こどもの家	102
82	緑丘学区こどもの家	103
83	愛宕学区こどもの家	104
84	常磐東学区こどもの家	105
85	常磐学区こどもの家	106
86	細川学区こどもの家	107
87	小豆坂学区こどもの家	108
88	美合学区こどもの家	109
89	羽根学区こどもの家	110
90	藤川学区こどもの家	111
91	常磐南学区こどもの家	112
92	奥殿学区こどもの家	113
93	大門学区こどもの家	114
94	矢作東学区こどもの家	115
95	福岡学区こどもの家	116
96	大樹寺学区こどもの家	117

No.	施設名	ページ
97	秦梨学区こどもの家	118
98	三島学区こどもの家	119
99	恵田学区こどもの家	120
100	六ツ美西部学区こどもの家	121

No.	13
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	梅園学区市民ホーム
所在地	稲熊町字4丁目12-4
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年3月	314	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	14
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	根石学区市民ホーム
所在地	元欠町3丁目20
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1983 年 3 月	317	鉄筋コンクリート造	-	-	C	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	6,259	外壁・設備（防災）

No.	15
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	井田学区市民ホーム
所在地	稲熊町字後田19-5
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年3月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
別館	1999年3月	150	鉄骨造	-	-	A	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	2,541	外壁

No.	16
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	愛宕学区市民ホーム
所在地	伊賀町字5丁目121-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1983 年 3 月	307	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	76	設備（防災）

No.	17
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	広幡学区市民ホーム
所在地	広幡町 1 1 - 1 2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1982 年 5 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	18
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	連尺学区市民ホーム
所在地	魚町1丁目4
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1982年5月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	18,655	設備（便所）

No.	19
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六名学区市民ホーム
所在地	六名南1丁目2-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1983 年 9 月	306	鉄筋コンクリート造	-	-	D	B
別館	2000 年 9 月	179	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	14,018	屋根・外壁

No.	20
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	三島学区市民ホーム
所在地	明大寺町字池上28-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年6月	323	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	13,059	屋根・外壁

No.	21
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	竜美丘学区市民ホーム
所在地	竜美台1丁目5-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年6月	310	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	22
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐南学区市民ホーム
所在地	田口町字岩本10-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年3月	227	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	76	設備（防災）

No.	23
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐東学区市民ホーム
所在地	米河内町字松森8-3
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1987年9月	218	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	3,671	外壁

No.	24
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐学区市民ホーム
所在地	滝町字南谷34
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年3月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	C	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	25
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	羽根学区市民ホーム
所在地	羽根町字池脇26-3
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	複合施設：羽根児童育成センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1981年3月	315	鉄筋コンクリート造	有	不要	D	B
別館	2000年8月	181	鉄骨造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	9,034	屋根・外壁

No.	26
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	小豆坂学区市民ホーム
所在地	戸崎町字藤狭13-16
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985 年 10 月	319	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	12,062	屋根・外壁

No.	27
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	城南学区市民ホーム
所在地	城南町1丁目5-3
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1984 年 3 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	28
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	岡崎学区市民ホーム
所在地	針崎町字フロ1-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986 年 1 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	29
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	上地学区市民ホーム
所在地	上地3丁目32-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985 年 3 月	314	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	30
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	男川学区市民ホーム
所在地	大平町字西上野84-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年2月	312	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	31
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	美合学区市民ホーム
所在地	岡町字上御給48
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985年9月	314	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	11,289	屋根・外壁

No.	32
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	緑丘学区市民ホーム
所在地	美合町字ハケ尻32
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年3月	323	鉄筋コンクリート造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	8,122	屋根・外壁

No.	33
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	生平学区市民ホーム
所在地	茅原沢町字上平6-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1982 年 5 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	152	設備（防災）

No.	34
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	秦梨学区市民ホーム
所在地	秦梨町字平39-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1987年9月	218	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	35
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	竜谷学区市民ホーム
所在地	桑谷町字一斗目6-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986 年 1 月	215	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	36
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	藤川学区市民ホーム
所在地	藤川台3丁目1-8
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年5月	325	鉄筋コンクリート造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	12,721	屋根・外壁

No.	37
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	山中学区市民ホーム
所在地	山綱町字天神2-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年3月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	11,706	屋根・外壁

No.	38
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	本宿学区市民ホーム
所在地	本宿町字古新田 1 1 - 1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1984 年 6 月	316	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C
別館	2000 年 8 月	129	鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	39
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	恵田学区市民ホーム
所在地	恵田町字三月ヶ入76-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986 年 1 月	222	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	40
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	岩津学区市民ホーム
所在地	岩津町字生平 1-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985 年 9 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	41
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	大樹寺学区市民ホーム
所在地	鴨田町字田起64-18
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1983年3月	306	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	42
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	大門学区市民ホーム
所在地	大門4丁目7-15
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1984 年 3 月	316	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	152	設備（防災）

No.	43
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	奥殿学区市民ホーム
所在地	奥殿町字石飛61-2
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1987年9月	218	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	44
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	細川学区市民ホーム
所在地	細川町字長原 1 1 1 - 1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	複合施設：細川児童育成センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1982 年 6 月	319	鉄筋コンクリート造	-	-	B	D
別館	2000 年 9 月	169	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	23,562	屋根・外壁

No.	45
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作東学区市民ホーム
所在地	矢作町字加護畑65-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1983 年 3 月	357	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	161	設備（防災）

No.	46
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作北学区市民ホーム
所在地	橋目町字牛転35
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1981年3月	315	鉄筋コンクリート造	有	不要	D	A
別館	1999年3月	150	鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	11,140	屋根・外壁・設備（防災）

No.	47
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	北野学区市民ホーム
所在地	橋目町字家下1-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年5月	319	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	48
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作西学区市民ホーム
所在地	宇頭町字正方22-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年10月	325	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	49
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作南学区市民ホーム
所在地	大和町字西島57-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	複合施設：矢作南児童育成センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1984 年 3 月	316	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C
別館	2001 年 3 月	165	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	76	設備（防災）

No.	50
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美中部学区市民ホーム
所在地	下青野町字井戸尻87-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	複合施設：六ツ美中部児童育成センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985 年 9 月	317	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C
別館	2001 年 3 月	145	鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	6,105	外壁

No.	51
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美北部学区市民ホーム
所在地	井内町字風見7-3
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1985 年 3 月	318	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	52
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美南部学区市民ホーム
所在地	中島東町2丁目5-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1984 年 3 月	315	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	53
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美西部学区市民ホーム
所在地	赤渋町字道本23-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	2000年2月	314	鉄骨造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	54
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	形埜学区市民ホーム
所在地	桜形町字福塚3
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1978年2月	299	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	55
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	下山学区市民ホーム
所在地	保久町字中村72-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1976年12月	254	木造	有	済	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	56
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	福岡学区市民ホーム
所在地	福岡町字西市仲41
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	2010年3月	385	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	57
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	宮崎学区市民ホーム
所在地	宮崎町字亀穴33
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	2014 年 3 月	275	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	58
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	豊富学区市民ホーム
所在地	樫山町字山ノ神10-1
内容	学区住民のコミュニティ活動と、自主的な文化活動のための施設
施設所管課	自治振興課（令和3年度から市民協働推進課）
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民ホーム	1986年7月	718	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	59
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	井田学区こどもの家
所在地	稲熊町字後田19-7
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1986年5月	499	鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	60
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	城南学区こどもの家
所在地	城南町1丁目5-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1986年5月	499	鉄骨造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	61
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	広幡学区こどもの家
所在地	広幡町1-1-3
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1987年3月	499	鉄骨造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	16,484	屋根・外壁

No.	62
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	上地学区こどもの家
所在地	上地3丁目32-2
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1987年3月	499	鉄骨造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	63
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	本宿学区こどもの家
所在地	本宿町字下三本松5-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1987年3月	499	鉄骨造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	64
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	梅園学区こどもの家
所在地	稲熊町字4丁目12-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1988 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	12,007	屋根・外壁

No.	65
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	竜谷学区こどもの家
所在地	桑谷町字一斗目3-4
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1988 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	66
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作北学区こどもの家
所在地	森越町字山王45-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1988年3月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	76	設備（防災）

No.	67
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	男川学区こどもの家
所在地	大平町字皿田6-2
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	68
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六名学区こどもの家
所在地	上六名3丁目3-7
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	14,702	屋根・外壁

No.	69
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	竜美丘学区こどもの家
所在地	竜美東1丁目10-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989年3月	499	鉄骨造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	70
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	生平学区こどもの家
所在地	生平町字鷺場38
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	71
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作西学区こどもの家
所在地	宇頭町字オハ１－５
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	13,922	屋根・外壁

No.	72
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美中部学区こどもの家
所在地	下青野町字法京54
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989年3月	499	鉄骨造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	13,434	屋根・外壁

No.	73
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美北部学区こどもの家
所在地	井内町字風見54
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1989年3月	499	鉄骨造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	74
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	岡崎学区こどもの家
所在地	針崎町字大坪 10-7
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	75
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	連尺学区こどもの家
所在地	城北町4-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	D	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	15,861	屋根・外壁

No.	76
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	山中学区こどもの家
所在地	山綱町字天神2-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	77
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	岩津学区こどもの家
所在地	岩津町字東山18-4
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	78
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作南学区こどもの家
所在地	大和町字西島61-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	8,210	屋根・外壁

No.	79
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美南部学区こどもの家
所在地	中島東町3丁目8-6
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	12,017	屋根・外壁

No.	80
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	北野学区こどもの家
所在地	橋目町字家下3-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1990年3月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	81
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	根石学区こどもの家
所在地	欠町字石ヶ崎50
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	82
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	緑丘学区こどもの家
所在地	美合町字下長根28
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	83
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	愛宕学区こどもの家
所在地	伊賀町字地藏ヶ入34-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	19,946	屋根・外壁

No.	84
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐東学区こどもの家
所在地	米河内町字登り42-2
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	19,124	屋根・外壁

No.	85
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐学区こどもの家
所在地	滝町字入ノ谷3-10
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	18,644	屋根・外壁

No.	86
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	細川学区こどもの家
所在地	細川町字長原 1 1 1 - 1 6
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	87
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	小豆坂学区こどもの家
所在地	戸崎町字藤狭 1 3-4 1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1991 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	11,987	屋根・外壁・設備（防災）

No.	88
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	美合学区こどもの家
所在地	岡町字上御給49
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	C	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	89
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	羽根学区こどもの家
所在地	羽根町字池下5-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	14,464	屋根・外壁

No.	90
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	藤川学区こどもの家
所在地	藤川町字一里山北54
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	91
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	常磐南学区こどもの家
所在地	田口町字岩本１－１
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	92
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	奥殿学区こどもの家
所在地	奥殿町字石飛 1 1 1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	20,354	屋根・外壁

No.	93
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	大門学区こどもの家
所在地	薮田2丁目8-7
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	18,913	屋根・外壁

No.	94
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	矢作東学区こどもの家
所在地	矢作町字切戸20-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	95
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	福岡学区こどもの家
所在地	福岡町字深田19-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 6 月	499	鉄骨造	-	-	C	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	96
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	大樹寺学区こどもの家
所在地	井ノ口町字片坂13
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 7 月	499	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	97
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	秦梨学区こどもの家
所在地	秦梨町字世戸田20-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1992 年 7 月	499	鉄骨造	-	-	D	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	17,064	屋根・外壁・設備（防災）

No.	98
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	三島学区こどもの家
所在地	明大寺町字仲ヶ入12
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1993 年 3 月	499	鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	99
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	恵田学区こどもの家
所在地	恵田町字三月ヶ入71-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	1993 年 8 月	499	鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	100
小分類	コミュニティ関連施設（学区活動拠点）

1 施設概要

施設名称	六ツ美西部学区こどもの家
所在地	赤渋町字道本21-1
内容	学区のこどもと大人がふれあうことによるこどもの健全育成と、大人が体育を通じて健康づくりをするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
学区こどもの家	2000年2月	499	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	学区人口、稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化の検討を行うとともに、施設更新時の学校施設内への機能の集約等により延床面積の縮減を図りつつ、サービス水準の確保に努める。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

ホール・会館施設

No.	施設名	ページ
101	市民会館	125
102	甲山閣	126
103	竜美丘会館	127
104	せきれいホール	128
105	シビックセンター	129

No.	101
小分類	ホール・会館施設

1 施設概要

施設名称	市民会館
所在地	六供町字出崎 1 5-1
内容	市民の集会、音楽、演劇その他催しの場とすることを目的とし、文化芸術の振興に寄与する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
ホール棟・会議棟	1967 年 6 月	5,466	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	C
リハーサル棟	1987 年 6 月	896	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
甲山会館	1987 年 10 月	1,391	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
立体駐車場	1987 年 11 月	1,545	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C
荷捌き棟	2016 年 8 月	88	鉄骨造	-	-	A	B
楽屋棟	2016 年 8 月	45	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
渡り廊下(1)	2016 年 8 月	17	鉄骨造	-	-	A	B
渡り廊下(2)	2016 年 8 月	3	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	舞台や音響設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	374,196	屋根・外壁・設備(便所)・内部(甲山会館)

No.	102
小分類	ホール・会館施設

1 施設概要

施設名称	甲山閣
所在地	六供町字甲越6-21
内容	市民の和室による集会、その他催しの場とすることを目的とし、文化芸術の振興に寄与する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
甲山閣	1986年6月	426	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	103
小分類	ホール・会館施設

1 施設概要

施設名称	竜美丘会館
所在地	東明大寺町5-1
内容	市民の集会、その他催しの場とすることを目的とし、文化芸術の振興に寄与する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
ホール棟・エントランス棟	1979年12月	2,609	鉄筋コンクリート造	有	済	B	B
本館棟	1982年3月	4,558	鉄筋コンクリート造	有	済	B	B
レストラン棟	1986年3月	134	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	舞台や音響設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の大規模な改修または更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	104
小分類	ホール・会館施設

1 施設概要

施設名称	せきれいホール
所在地	朝日町3丁目36-5
内容	音楽、演劇その他催しの場とすることを目的とし、文化芸術の振興に寄与する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
ホール棟・会議棟	1961年2月	1,867	鉄筋コンクリート造	有	済	A	A
車庫	1973年4月	34	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
機械室	1979年2月	27	コンクリートブロック造	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	舞台や音響設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	105
小分類	ホール・会館施設

1 施設概要

施設名称	シビックセンター
所在地	羽根町字貴登野15
内容	市民の文化の向上を図るとともに、市民の交流の場とすることを目的とする拠点施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	複合施設：南部市民センター、岡崎支所

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
シビックセンター	2002 年 1 月	7,891	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
立体駐車場	2002 年 1 月	2,889	鉄骨造	-	-	A	A
北立体駐車場	2010 年 1 月	2,166	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	舞台や音響設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、複合化している他の施設にも留意した計画的な改修により、安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	2,000,000	屋根・外壁・設備（発電・防災・空調・便所・給排水衛生・自動制御）・内部

図書館・博物館等

No.	施設名	ページ
106	図書館交流プラザ	133
107	美術博物館	134
108	美術館	135
109	岡崎地域文化広場	136
110	郷土館（旧額田郡公会堂及物産陳列所）	137
111	旧本多忠次邸	138
112	旧愛知県第二尋常中学校講堂	139

No.	106
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	図書館交流プラザ
所在地	康生通西4丁目71
内容	図書館を中核とした、市民の生涯学習の推進を図るとともに、「活動支援」「文化創造」「交流」の機能を加えた複合施設
施設所管課	市民協働推進課（令和3年度から生涯学習課）
特記事項	複合施設：中央図書館

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
図書館交流プラザ	2008年3月	23,981	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
東駐車場管理事務所	2008年10月	1	鉄骨造	-	-	A	B
東駐車場便所	2015年1月	5	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
城北遊園便所	2007年10月	10	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
康生地下駐車場	1971年3月	1,531	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	1棟あたりの延床面積が市民利用施設で最大であり、維持管理コストの規模も大きいことから、複合化している他の施設にも留意した計画的な改修により、安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	507,243	屋根・外壁・設備（受変電・昇降機）

No.	107
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	美術博物館
所在地	高隆寺町字峠 1
内容	博物館法に基づき設置された、歴史・民俗等の資料収集や展示などを行うための施設
施設所管課	美術博物館
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
美術博物館	1995 年 11 月	6,468	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	D	D
倉庫（美博西）	1999 年 3 月	26	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	美術品の収蔵や展示の設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	2,000,000	屋根・外壁・設備（受変電・発電・防災・通信・空調・便所・消火・昇降機・給排水衛生）・内部

No.	108
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	美術館
所在地	明大寺町字茶園 1 1 - 3
内容	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき設置された、市民が美術活動などを行うための施設
施設所管課	美術館
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
本館棟	1972 年 8 月	1,542	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	C
本館収蔵庫部分	1978 年 3 月	231	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	D
東館棟	1971 年 8 月	2,476	鉄筋コンクリート造	有	済	A	D
東館書庫	1993 年 9 月	96	軽量鉄骨造	-	-	A	B
屋外便所	1996 年 1 月	7	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
本館エレベーター棟	2017 年 3 月	28	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	美術品の収蔵や展示の設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	145,348	外壁・設備（昇降機）

No.	109
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	岡崎地域文化広場
所在地	岡町字鳥居戸1-1
内容	市の施策により設置された、子どもの美術作品の収集展示や創作活動などを行うための施設
施設所管課	地域文化広場
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
子ども美術博物館	1985 年 1 月	3,948	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
子ども美術博物館（増築）	1989 年 2 月	340	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
野外便所A	1985 年 1 月	54	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
野外便所B	1985 年 1 月	54	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
自転車置場A	1985 年 1 月	104	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
自転車置場B	1985 年 1 月	104	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
売店	1985 年 3 月	66	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	美術品の収蔵や展示の設備等を有し他の施設に比べて維持管理のコストが高くなる傾向にあることから、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	110
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	郷土館（旧額田郡公会堂及物産陳列所）
所在地	朝日町3丁目36-1
内容	歴史文化に触れ、継承・活用するための施設
施設所管課	教育委員会事務局社会教育課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
本館棟	1913 年 12 月	532	木造	有	未	-	-
収蔵庫棟	1913 年 12 月	171	木造	有	未	-	-
作業棟	1913 年 12 月	53	木造	有	未	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	「旧額田郡公会堂及物産陳列所保存活用計画」に基づく保存活用整備を実施し、集会機能や展示機能を中心とした施設の活用を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	「旧額田郡公会堂及物産陳列所保存活用計画」に基づく整備の実施を検討する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	111
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	旧本多忠次邸
所在地	欠町字足延40-1
内容	歴史文化に触れ、継承・活用するための施設
施設所管課	教育委員会事務局社会教育課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
旧本多忠次邸	2012 年 1 月	535	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	国の登録有形文化財の登録施設として適切な維持管理を行うとともに活用手法の検討を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	112
小分類	図書館・博物館等

1 施設概要

施設名称	旧愛知県第二尋常中学校講堂
所在地	針崎町字春咲 1 - 1
内容	歴史文化に触れ、継承・活用するための施設
施設所管課	教育委員会事務局社会教育課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
旧愛知県第二尋常中学校講堂	1897 年 1 月	342	木造	有	未	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	国の登録有形文化財の登録施設として適切な維持管理を行うとともに活用手法の検討を図る。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

広域多機能拠点施設

No.	施設名	ページ
113	岡崎中央総合公園	143
114	岡崎公園	144
115	岡崎城	145
116	三河武士のやかた家康館	146
117	東公園	147
118	南公園	148
119	村積山自然公園（奥殿陣屋）	149

No.	113
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎中央総合公園
所在地	高隆寺町字峠 1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に体育館、市民球場等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
野球場	1991 年 3 月	11,971	鉄筋コンクリート造	-	-	C	C
エントランス	1991 年 11 月	3,580	鉄筋コンクリート造	-	-	C	D
体育館	1991 年 11 月	8,540	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
武道館	1991 年 11 月	6,380	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
錬成道場	1991 年 11 月	4,210	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
弓道場	1993 年 12 月	1,525	鉄骨造	-	-	B	B
テニスコートクラブハウス	1994 年 8 月	372	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
アーチェリー場射場	1996 年 3 月	112	鉄骨造	-	-	B	A
スコアボード棟	2009 年 2 月	486	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C
その他 25 棟 (クラブハウス、倉庫、便所等)	1990 年 4 月等	1,951	鉄筋コンクリート造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用 (千円)	備考
長寿命化	1,183,666	屋根・外壁・設備 (発電・消火・給排水衛生)・内部

No.	114
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎公園
所在地	康生町561-1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に岡崎城、家康館、能楽堂等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
巽閣北館公会堂	1965年5月	80	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
茶室（城南亭）	1988年7月	265	木造	-	-	A	B
茶室（葵松庵）	1989年2月	122	木造	-	-	B	B
大手門	1993年3月	140	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
巽閣南館公会堂	2002年3月	159	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
観光案内所	2009年2月	79	木造	-	-	A	A
東隅櫓	2010年3月	55	木造	-	-	A	B
岡崎城二の丸能楽堂	1989年10月	372	木造	-	-	-	-
管理事務所（2棟）	1900年1月	40	不明	-	-	-	-
その他11棟（倉庫、便所等）	1960年3月等	509	コンクリートブロック造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	115
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	岡崎城
所在地	康生町561-1
内容	岡崎城と江戸時代の岡崎を紹介する歴史資料を展示する施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
岡崎城	1959年3月	1,068	鉄筋コンクリート造	有	済	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。施設の更新に当たっては、「史跡岡崎城跡整備基本計画」に基づき、歴史的・文化的意義と用途、建築費・維持管理費のコストを総合的に勘案し建築方法を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	116
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	三河武士のやかた家康館
所在地	康生町561-1
内容	徳川家康公及び三河武士の功績を後世に伝える展示等を行う施設
施設所管課	文化振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
三河武士のやかた家康館	1981年3月	1,648	鉄筋コンクリート造	有	済	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。施設の更新に当たっては、「史跡岡崎城跡整備基本計画」に基づき、他施設との機能統合による効率化を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	117
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	東公園
所在地	欠町字大山田 1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に動物園等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
本多光太郎資料館	1970 年 2 月	83	木造	-	-	A	A
野外ステージ	1974 年 10 月	108	鉄骨造	-	-	A	B
東公園動物管理棟	1984 年 4 月	77	軽量鉄骨造	有	不要	B	A
とうじゅ庵	1985 年 3 月	52	木造	-	-	A	A
東公園管理棟	1988 年 3 月	351	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
南北亭	1994 年 1 月	38	木造	-	-	A	A
ステージ休憩棟	2001 年 2 月	160	鉄骨造	-	-	A	A
倉庫	1994 年 3 月	233	鉄骨造	-	-	A	B
動物舎(18 棟)	1985 年 7 月等	806	軽量鉄骨造	-	-	-	-
その他 7 棟(倉庫、便所等)	1983 年 1 月等	430	木造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	118
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	南公園
所在地	若松町字萱林1-1
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。公園内に市民プール、大型遊具等の施設を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
市民プール事務所	1972年7月	216	鉄骨造	有	不要	C	B
事務所	1974年3月	263	鉄筋コンクリート造	有	不要	C	C
車庫	1974年3月	100	鉄骨造	-	-	C	B
倉庫	1974年3月	9	コンクリートブロック造	-	-	C	B
クラブハウス	1974年3月	62	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
管理事務所	1986年3月	71	鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
丸屋根型便所	1995年3月	50	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
駅舎	2008年3月	323	鉄骨造	-	-	A	C
便所（森の中）	1962年4月	31	不明	-	-	B	A
便所（メリーゴーランド横）	2017年2月	61	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	施設の老朽化に伴う再整備の実施を検討する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	119
小分類	広域多機能拠点施設

1 施設概要

施設名称	村積山自然公園（奥殿陣屋）
所在地	奥殿町字雑谷下10
内容	都市公園のうち、広域性や、防災・歴史・観光など多機能性を備えた施設。奥殿陣屋を有する。
施設所管課	公園緑地課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
書院	1985年3月	188	木造	-	-	B	C
茶店	1987年3月	82	木造	-	-	A	A
花火展示棟	1987年7月	16	木造	-	-	A	A
資料館	1989年3月	102	木造	-	-	B	B
金鳳亭	1991年3月	164	木造	-	-	B	B
案内所	1998年10月	17	木造	-	-	A	A
便所	2003年9月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	岡崎らしさを積極的に打ち出し、市の魅力を高めるシンボリックな施設として必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	5,681	屋根・外壁

運動施設

No.	施設名	ページ
120	龍北総合運動場	153

No.	120
小分類	運動施設

1 施設概要

施設名称	龍北総合運動場
所在地	真伝町字亀山1 2-2
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	PFI 事業運営施設（事業期間：令和2年度～令和13年度）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
スタンド	2020年7月	2,897	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
クラブハウス	2020年7月	438	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
倉庫	2020年7月	21	軽量鉄骨造	-	-	-	-
屋外便所（野球場）	1996年2月	30	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
屋外便所（サッカー場）	1996年2月	33	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
屋外便所（テニス場）	1996年2月	38	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
屋外便所（洋弓場）	1996年2月	20	鉄筋コンクリート造	-	-	-	-
器具庫	1969年10月	79	コンクリートブロック造	-	-	-	-
倉庫	1991年3月	50	鉄骨造	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

体育館

No.	施設名	ページ
121	岡崎市体育館	157
122	矢作体育館	158
123	井田体育館	159
124	六ツ美体育館	160
125	花園体育センター	161

No.	121
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	岡崎市体育館
所在地	六名本町7
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館棟	1976年6月	12,424	鉄骨鉄筋コンクリート造	有	済	D	B
管理棟	1976年6月	831	鉄骨鉄筋コンクリート造	有	済	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	24,004	屋根・設備(消火)

No.	122
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	矢作体育館
所在地	宇頭町字小藪49
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1981年4月	948	鉄筋コンクリート造	有	済	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	123
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	井田体育館
所在地	伊賀新町 10-3
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1985 年 3 月	516	鉄筋コンクリート造	-	-	C	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	1,141	設備（防災）

No.	124
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	六ツ美体育館
所在地	下青野町字本郷99-1
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1985 年 3 月	1,269	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	125
小分類	体育館

1 施設概要

施設名称	花園体育センター
所在地	桑原町字大沢20-90
内容	市民がスポーツ活動に親しむ機会を提供し、健康保持増進と体力の向上を図るための施設
施設所管課	スポーツ振興課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
体育館	1987年6月	1,188	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	稼働状況の高い施設であるため、計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新に当たっては、時代のニーズにあった適正な規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	5,217	設備(防災)

体験学習・レクリエーション施設

No.	施設名	ページ
126	おかざき自然体験の森	165
127	こども自然遊びの森（わんパーク）	166
128	ホタル学校	167
129	くらがり溪谷レクリエーション施設	168

No.	126
小分類	体験学習・レクリエーション施設

1 施設概要

施設名称	おかざき自然体験の森
所在地	ハツ木町字池ノ上10
内容	自然体験の場、機会の創出、活動の場の提供を通じて環境学習を推進するとともに、自発的な地域活動の支援、市民交流の促進、地域資源及び人材の発掘の拠点となる施設
施設所管課	環境政策課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
管理棟	2000年8月	172	木造	-	-	A	A
循環式便所	2002年3月	12	木造	-	-	A	B
工作棟	2002年9月	131	木造	-	-	A	A
工作棟（増築部1）	2004年3月	22	木造	-	-	A	B
工作棟（増築部2）	2006年2月	9	木造	-	-	A	B
工作棟（増築部3）	2007年3月	8	木造	-	-	A	B
工作棟（増築部4）	2010年10月	6	木造	-	-	A	B
炭焼き小屋	2010年3月	9	木造	-	-	A	A
炭焼き小屋	2002年10月	2	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	127
小分類	体験学習・レクリエーション施設

1 施設概要

施設名称	こども自然遊びの森（わんパーク）
所在地	淡路町字堂面 1 2 5
内容	自然体験の場、機会の創出、活動の場の提供を通じて環境学習を推進するとともに、自発的な地域活動の支援、市民交流の促進、地域資源及び人材の発掘の拠点となる施設
施設所管課	環境政策課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
わんぱくハウス	2010 年 1 月	208	木造	-	-	A	A
公衆便所	2010 年 1 月	8	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	128
小分類	体験学習・レクリエーション施設

1 施設概要

施設名称	ホテル学校
所在地	鳥川町字小デノ沢5-1
内容	自然体験の場、機会の創出、活動の場の提供を通じて環境学習を推進するとともに、自発的な地域活動の支援、市民交流の促進、地域資源及び人材の発掘の拠点となる施設
施設所管課	環境政策課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
ホテル学校	1982 年 12 月	622	鉄筋コンクリート造	-	-	C	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	25,256	屋根・外壁・設備（便所）

No.	129
小分類	体験学習・レクリエーション施設

1 施設概要

施設名称	くらがり溪谷レクリエーション施設
所在地	石原町字間苅69-1
内容	豊かな自然との触れ合いを通じて野外活動等を行う施設
施設所管課	観光推進課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
宿泊施設ささゆり	2002 年 3 月	64	木造	-	-	B	B
宿泊施設まんさく	2002 年 3 月	96	木造	-	-	B	B
花の木公衆便所	1997 年 2 月	28	木造	-	-	A	A
駐車場公衆便所	1987 年 3 月	49	木造	-	-	A	B
観光案内所	1988 年 3 月	44	木造	-	-	A	A
宿泊施設山の家梅	1981 年 3 月	33	木造	-	-	A	A
花の木避難小屋	1981 年 7 月	40	木造	-	-	B	B
総合案内所	1965 年 3 月	92	軽量鉄骨造	-	-	A	A
登山口公衆便所	1993 年 9 月	19	木造	-	-	A	A
その他 3 棟（便所）	1973 年 3 月等	47	コンクリートブロック造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

産業振興施設

No.	施設名	ページ
130	中小企業・勤労者支援センター	171

No.	130
小分類	産業振興施設

1 施設概要

施設名称	中小企業・勤労者支援センター
所在地	羽根町字小豆坂117-3
内容	地域産業の振興のために必要な人材及び中小企業の育成並びに勤労者の労働環境の改善及び福利厚生増進を支援する施設
施設所管課	商工労政課
特記事項	産業人材支援センターを改修し、令和3年4月1日から供用開始（産業人材支援センターと勤労文化センターの機能を集約）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
本館棟	1988年12月	1,045	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	B	A
専門実習棟	1988年12月	623	鉄骨造	-	-	A	A
多目的実習棟	1988年12月	975	鉄骨造	-	-	A	A
倉庫A	1992年3月	38	軽量鉄骨造	-	-	A	B
倉庫B	1992年3月	31	軽量鉄骨造	-	-	A	B
倉庫D	1988年3月	33	軽量鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	65,064	設備（防災・便所・消火）

学校（その他）

No.	施設名	ページ
131	看護専門学校	175

No.	131
小分類	学校（その他）

1 施設概要

施設名称	看護専門学校
所在地	伊賀町字西郷中104
内容	保健師助産師看護師法に定める看護師の資格を得るに必要な知識及び技術を修得させるための施設
施設所管課	看護専門学校
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
看護専門学校	1988年3月	2,694	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D
看護専門学校（増築）	2007年2月	740	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した学校運営と効率化によるコストの低減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	144,515	屋根・外壁・設備（受変電・消火・給排水衛生）

その他教育施設

No.	施設名	ページ
132	総合学習センター	179
133	教育相談センター	180
134	少年自然の家	181

No.	132
小分類	その他教育施設

1 施設概要

施設名称	総合学習センター
所在地	上地3丁目12-1
内容	教育の充実及び振興を図るとともに、生涯学習活動の場を提供するための施設
施設所管課	総合学習センター
特記事項	複合施設：教育相談センター分室

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
研修棟	1982 年 11 月	2,850	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
体育館棟	1982 年 11 月	955	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
自転車置場	1982 年 11 月	42	鉄骨造	-	-	C	B
車庫	1982 年 11 月	47	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
プロアー室	1982 年 11 月	20	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
多目的ホール棟	2021 年 2 月	728	鉄骨造	-	-	-	-
渡り廊下	2021 年 2 月	42	鉄骨造	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	133
小分類	その他教育施設

1 施設概要

施設名称	教育相談センター
所在地	毫美北2丁目6-1
内容	幼児、児童及び生徒の教育についての相談を実施し、学校教育及び家庭教育の充実及び振興を図るための施設
施設所管課	教育委員会事務局学校指導課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
教育相談センター	1983 年 2 月	955	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	31,132	屋根・外壁

No.	134
小分類	その他教育施設

1 施設概要

施設名称	少年自然の家
所在地	須淵町字屋名平44-1
内容	自然の中での集団生活、集団活動等を通じ、健全な児童及び生徒の育成を図るための社会教育施設
施設所管課	少年自然の家
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
事務所	1977年2月	990	鉄筋コンクリート造	有	不要	B	D
宿泊棟	1977年2月	1,087	鉄筋コンクリート造	有	不要	D	D
渡り廊下	1977年2月	43	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C
体育館	1979年3月	649	鉄筋コンクリート造	有	済	B	B
天体観測所	1987年3月	56	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
創作棟	1997年2月	273	木造	有	不要	B	B
管理小屋(第1キャンプ場)	2001年2月	36	木造	-	-	A	A
炊事場(3棟)	1977年3月等	83	木造	-	-	-	-
バンガロー(8棟)	1988年3月等	187	木造	-	-	-	-
その他13棟(倉庫、便所等)	1977年5月等	248	軽量鉄骨造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 また、施設の更新時には稼働状況、他施設との機能重複の状況等を踏まえ、規模の適正化を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	147,443	屋根・外壁・設備(給排水衛生)

保健衛生施設

No.	施設名	ページ
135	岡崎げんき館	185
136	動物総合センター	186
137	斎場	187

No.	135
小分類	保健衛生施設

1 施設概要

施設名称	岡崎げんき館
所在地	若宮町2丁目1-1
内容	保健衛生事業、市民健康づくり支援事業、子ども育成支援事業、市民交流支援事業を行うための複合施設
施設所管課	保健企画課
特記事項	PFI 事業運営施設（事業期間：平成 18 年度～令和 15 年度）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
既設棟	1988 年 6 月	3,281	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
新設棟	2008 年 2 月	4,282	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、PFI 事業期間終了時には、稼働状況や他施設との機能重複の状況等を踏まえた規模の適正化を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	136
小分類	保健衛生施設

1 施設概要

施設名称	動物総合センター
所在地	欠町字大山田 1
内容	動物に関する一元的な窓口として、動物愛護や適正飼育の啓発、専門相談などに対応するための施設
施設所管課	動物総合センター
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
動物総合センター	2008 年 3 月	1,147	鉄筋コンクリート造	-	-	D	D
車庫	2008 年 3 月	36	軽量鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	26,066	屋根・外壁

No.	137
小分類	保健衛生施設

1 施設概要

施設名称	斎場
所在地	才栗町字左世保田1-3
内容	墓地、埋葬等に関する法律に基づく、火葬を行うための施設
施設所管課	保健企画課
特記事項	PFI 事業運営施設（事業期間：平成 28 年度～令和 13 年度）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
斎場	2016 年 4 月	5,097	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
附属舎	2016 年 9 月	21	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

高齡者福祉施設

No.	施設名	ページ
138	高年者センター岡崎	191
139	中央地域福祉センター	192
140	北部地域福祉センター	193
141	南部地域福祉センター	194
142	西部地域福祉センター	195
143	東部地域福祉センター	196
144	花園高齢者生きがいセンター	197

No.	138
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	高年者センター岡崎
所在地	美合町字下長根2-1
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、養護老人ホームで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
老人福祉センター・デイサービスセンター	1989年3月	4,928	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
養護老人ホーム	1989年3月	3,226	鉄筋コンクリート造	-	-	D	A
バス専用車庫	1991年9月	70	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	434,956	屋根・外壁・設備(受変電・防災・消火・給排水衛生)

No.	139
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	中央地域福祉センター
所在地	梅園町字寺裏5-1
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センターで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域福祉センター	1994 年 11 月	1,506	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	43,885	設備（受変電・防災）

No.	140
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	北部地域福祉センター
所在地	岩津町字西坂54-1
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センターで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域福祉センター	1997年6月	1,382	鉄筋コンクリート造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	9,037	設備(防災)

No.	141
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	南部地域福祉センター
所在地	下青野町字天神78
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センターで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域福祉センター	1998 年 6 月	1,096	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	142
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	西部地域福祉センター
所在地	宇頭町字小藪70-1
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センターで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域福祉センター	2000年3月	1,357	鉄筋コンクリート造	-	-	D	B
車庫	2000年3月	108	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	85,486	屋根・外壁

No.	143
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	東部地域福祉センター
所在地	山綱町字中柴 1
内容	老人デイサービスセンター、老人福祉センターで構成された複合施設。高齢者の各種相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜等を総合的に供与するための施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
地域福祉センター	2008 年 3 月	1,603	鉄筋コンクリート造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	144
小分類	高齢者福祉施設

1 施設概要

施設名称	花園高齢者生きがいセンター
所在地	恵田町字東三山108-11
内容	高齢者に就業の場を提供することにより社会参加を促進し、高齢者福祉の向上を図ることを目的とした施設
施設所管課	長寿課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
生きがいセンター	1991 年 3 月	621	鉄骨造	-	-	A	A
車庫	1991 年 3 月	84	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	1,603	設備（防災）

障がい者福祉施設

No.	施設名	ページ
145	こども発達センター	201
146	友愛の家	202

No.	145
小分類	障がい者福祉施設

1 施設概要

施設名称	こども発達センター
所在地	欠町字清水田6-4
内容	発達に心配のある子に対して発達に関する相談、医療及び療育を総合的に提供する施設
施設所管課	こども発達相談センター
特記事項	PFI 事業運営施設（事業期間：平成 29 年度～令和 15 年度）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
こども発達センター	2017 年 3 月	4,090	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
体育館棟（旧友愛の家(渡廊下倉)）	1980 年 2 月	482	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	A
体育館	1980 年 2 月	666	鉄筋コンクリート造	有	済	A	A
体育館棟（旧めばえの家）	1984 年 3 月	230	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
体育館棟（旧めばえの家増築分）	2000 年 2 月	18	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	146
小分類	障がい者福祉施設

1 施設概要

施設名称	友愛の家
所在地	欠町字清水田6-3
内容	障がい者及び障がい児の支援や地域との交流を通し、障がい者及び障がい児の福祉を増進する施設
施設所管課	障がい福祉課
特記事項	PFI 事業運営施設（事業期間：平成 30 年度～令和 15 年度）

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
友愛の家	1974 年 3 月	1,846	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	A
友愛の家立体駐車場	2018 年 3 月	728	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、民間事業者の参入余地のあるサービスについては実施主体の見直しも含めて検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

児童福祉施設（放課後児童クラブ）

No.	施設名	ページ
147	上地児童育成センター	206
148	大門児童育成センター	207
149	梅園児童育成センター	208
150	六ツ美北部児童育成センター	209
151	北野児童育成センター	210
152	城南児童育成センター	211
153	竜美丘児童育成センター	212
154	緑丘児童育成センター	213
155	井田児童育成センター	214
156	矢作南児童育成センター	215
157	六ツ美南部児童育成センター	216
158	六ツ美西部児童育成センター	217
159	本宿児童育成センター	218
160	男川児童育成センター	219
161	三島児童育成センター	220
162	矢作北児童育成センター	221
163	小豆坂児童育成センター	222
164	矢作西児童育成センター	223
165	岩津児童育成センター	224
166	連尺児童育成センター	225
167	岡崎児童育成センター	226
168	美合児童育成センター	227
169	藤川児童育成センター	228
170	第2井田児童育成センター	229
171	第2大門児童育成センター	230
172	山中児童育成センター	231
173	第2上地児童育成センター	232
174	豊富児童育成センター	233

No.	施設名	ページ
175	常磐児童育成センター	234
176	第2北野児童育成センター	235
177	第2細川児童育成センター	236
178	第2六ツ美北部児童育成センター	237
179	六名児童育成センター	238
180	第2男川児童育成センター	239

No.	147
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	上地児童育成センター
所在地	上地3丁目32-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1999年3月	64	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	148
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	大門児童育成センター
所在地	薮田2丁目8-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1999 年 3 月	64	軽量鉄骨造	-	-	B	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	1,686	屋根・外壁

No.	149
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	梅園児童育成センター
所在地	稲熊町字4丁目12-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2000年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	B
児童育成センター	2006年7月	20	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	150
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美北部児童育成センター
所在地	井内町字風見54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2000年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	151
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	北野児童育成センター
所在地	橋目町字家下3-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	152
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	城南児童育成センター
所在地	城南町1丁目5-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	153
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	竜美丘児童育成センター
所在地	竜美東1丁目10-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001年3月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	154
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	緑丘児童育成センター
所在地	美合町字下長根28
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2001 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	155
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	井田児童育成センター
所在地	稲熊町字後田 1 9-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2002 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	156
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作南児童育成センター
所在地	大和町字西島61-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2002 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	157
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美南部児童育成センター
所在地	中島東町3丁目8-6
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2003 年 3 月	74	軽量鉄骨造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	158
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六ツ美西部児童育成センター
所在地	赤渋町字道本21-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2004 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	159
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	本宿児童育成センター
所在地	本宿町字下三本松5-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2004 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	160
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	男川児童育成センター
所在地	大平町字皿田6-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	161
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	三島児童育成センター
所在地	明大寺町字仲ヶ入12
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005年3月	81	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	162
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作北児童育成センター
所在地	森越町字山王45-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2005 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	163
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	小豆坂児童育成センター
所在地	戸崎町字藤狭 1 3-4 1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2006 年 3 月	74	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	164
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	矢作西児童育成センター
所在地	宇頭町字才六 1-6
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2006 年 3 月	81	木造	-	-	D	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	3,098	屋根・外壁

No.	165
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	岩津児童育成センター
所在地	岩津町字東山18-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2007年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	166
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	連尺児童育成センター
所在地	城北町4
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2007年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	167
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	岡崎児童育成センター
所在地	針崎町字大坪 10-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 3 月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	168
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	美合児童育成センター
所在地	岡町字上御給49
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	169
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	藤川児童育成センター
所在地	藤川町字一里山北54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 7 月	72	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	170
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2井田児童育成センター
所在地	稲熊町字後田19-7
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008年7月	79	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	171
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2大門児童育成センター
所在地	大門4丁目4-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2008 年 7 月	79	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	172
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	山中児童育成センター
所在地	山綱町字天神2-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2010年3月	81	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	173
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2上地児童育成センター
所在地	上地3丁目32-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2010年3月	70	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	174
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	豊富児童育成センター
所在地	樫山町字西之沢3
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター及びこどもの家	2017年3月	309	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	175
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	常磐児童育成センター
所在地	滝町字松谷34-10
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年2月	93	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	176
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2北野児童育成センター
所在地	橋目町字家下3-1
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年2月	89	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	177
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2細川児童育成センター
所在地	細川町字長原111-16
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年3月	91	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	178
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2六ツ美北部児童育成センター
所在地	井内町字風見54
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2018年3月	89	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	179
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	六名児童育成センター
所在地	上六名3丁目3-4
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	複合施設：少年愛護センター

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	1972 年 3 月	918	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	26,468	設備（便所）

No.	180
小分類	児童福祉施設（放課後児童クラブ）

1 施設概要

施設名称	第2男川児童育成センター
所在地	大平町字皿田6-2
内容	児童福祉法に基づき設置された、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の居場所とするための施設
施設所管課	こども育成課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
児童育成センター	2019年3月	91	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	当面利用ニーズの増加が見込まれる施設（事業）であるため、不足する学区においては、民間事業者の参入を促進し事業量の確保を図るとともに、施設の設置、更新に当たっては学校施設内への機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

社会福祉施設

No.	施設名	ページ
181	社会福祉センター	243

No.	181
小分類	社会福祉施設

1 施設概要

施設名称	社会福祉センター
所在地	美合町字五本松68-2
内容	福祉関係団体の活動やボランティア活動の支援等により社会福祉の充実を図るための施設
施設所管課	地域福祉課
特記事項	勤労文化センターを改修し、令和3年4月1日から供用開始

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
社会福祉センター	1988年3月	1,990	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	41,940	外壁・設備(防災)

病院施設

No.	施設名	ページ
182	岡崎市民病院	247

No.	182
小分類	病院施設

1 施設概要

施設名称	岡崎市民病院
所在地	高隆寺町字五所合3-1
内容	西三河南部東医療圏における高度急性期医療を担う第3次救急病院として、市民に必要な医療を提供するための施設
施設所管課	岡崎市民病院事務局施設課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
病棟	1998年12月	29,101	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
検査棟	1998年12月	6,372	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
診療棟	1998年12月	12,607	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	C	B
託児所	1998年12月	198	木造	-	-	B	A
ゴミ処理棟	1998年9月	565	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C
西棟	2013年8月	10,745	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	A	B
立体駐車場	2014年3月	3,908	鉄骨造	-	-	A	B
救命救急センター棟	2015年8月	2,093	鉄骨造	-	-	A	B
渡り廊下(4棟)	2013年8月等	620	鉄骨造	-	-	-	-
その他5棟(倉庫、便所等)	1998年9月等	233	鉄筋コンクリート造等	-	-	-	-

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図るとともに、医療ニーズの変化への対応に必要な整備を適時実施する。整備に当たっては施設効果の最大化及び維持管理費の最小化による費用対効果の向上を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考
長寿命化	4,768,297	屋根・外壁・設備(受変電・発電・防災・空調・便所・消火・通信・給排水衛生)

診療所施設

No.	施設名	ページ
183	額田宮崎診療所	251
184	額田北部診療所	252

No.	183
小分類	診療所施設

1 施設概要

施設名称	額田宮崎診療所
所在地	宮崎町字荒井沢西30
内容	民間医療機関の進出が期待できない地域における医療の確保等のための施設
施設所管課	岡崎市民病院事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
宮崎診療所	1992 年 2 月	262	木造	-	-	D	C
倉庫	1997 年 2 月	69	鉄骨造	-	-	D	B
医師住宅	1992 年 2 月	117	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては患者数の動向や民間医療機関の進出動向を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	17,061	屋根・外壁

No.	184
小分類	診療所施設

1 施設概要

施設名称	額田北部診療所
所在地	桜形町字東田 1 2-1
内容	民間医療機関の進出が期待できない地域における医療の確保等のための施設
施設所管課	岡崎市民病院事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
北部診療所	1998 年 2 月	339	鉄骨造	-	-	A	B
医師住宅	2003 年 3 月	149	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては患者数の動向や民間医療機関の進出動向を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

庁舎等（庁舎等）

No.	施設名	ページ
185	本庁舎	255

No.	185
小分類	庁舎等（庁舎等）

1 施設概要

施設名称	本庁舎
所在地	十王町2丁目9
内容	市役所本庁舎として、執務室、会議室、立体駐車場等からなる施設
施設所管課	庁舎車両管理課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
西庁舎	1972 年 1 月	14,461	鉄骨鉄筋コンクリート造	有	済	B	A
西庁舎南棟	1996 年 10 月	3,178	鉄骨造	-	-	B	A
西駐車場	2009 年 1 月	6,564	鉄骨造	-	-	A	B
福祉会館	1994 年 6 月	9,095	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	A	A
東庁舎	2007 年 5 月	13,380	鉄骨鉄筋コンクリート造	-	-	C	A
分館	1983 年 3 月	1,573	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
東駐車場	1992 年 11 月	9,406	鉄骨造	-	-	A	A
公用車車庫	2005 年 9 月	2,100	鉄骨造	-	-	A	A
連絡通路 1	2007 年 5 月	710	鉄骨造	-	-	A	A
連絡通路 2	2009 年 1 月	1,201	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては各棟の機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	911,426	設備（受変電・発電・防災・空調・消火・給排水衛生）

庁舎等（事務所・事業所等）

No.	施設名	ページ
186	総合現業事務所	259
187	総合検査センター	260
188	校務員作業班事務所	261
189	埋蔵文化財倉庫	262
190	額田保久簡易郵便局	263

No.	186
小分類	庁舎等（事務所・事業所等）

1 施設概要

施設名称	総合現業事務所
所在地	箱柳町字川南西19-2
内容	行政事務を行うための事務所や倉庫などの施設
施設所管課	道路維持課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
事務所	1996年6月	838	鉄骨造	-	-	A	B
車庫・倉庫	1996年6月	4,632	鉄骨造	-	-	A	B
車庫	1996年6月	31	軽量鉄骨造	-	-	B	B
油庫	1996年6月	15	コンクリートブロック造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した業務の実施と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新にあたっては他施設の事務所機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	187
小分類	庁舎等（事務所・事業所等）

1 施設概要

施設名称	総合検査センター
所在地	美合町字五本松68-1
内容	行政事務を行うための事務所や倉庫などの施設
施設所管課	総合検査センター
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
管理棟	1987年2月	1,583	鉄筋コンクリート造	-	-	A	D
水質検査棟	1998年2月	579	鉄筋コンクリート造	-	-	D	B
水質検査棟	2006年1月	86	鉄骨造	-	-	A	A
衛生検査棟	2008年2月	658	鉄筋コンクリート造	-	-	A	C

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した業務の実施と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新にあたっては他施設の事務所機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	69,839	屋根・外壁

No.	188
小分類	庁舎等（事務所・事業所等）

1 施設概要

施設名称	校務員作業班事務所
所在地	稲熊町字宮下26-1
内容	行政事務を行うための事務所や倉庫などの施設
施設所管課	教育委員会事務局施設課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
倉庫A	1992年3月	442	軽量鉄骨造	-	-	A	A
事務所	1992年5月	87	軽量鉄骨造	-	-	A	A
倉庫B	1988年4月	41	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した業務の実施と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新にあたっては他施設の事務所機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	189
小分類	庁舎等（事務所・事業所等）

1 施設概要

施設名称	埋蔵文化財倉庫
所在地	真宮町8-24
内容	行政事務を行うための事務所や倉庫などの施設
施設所管課	教育委員会事務局社会教育課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
埋蔵文化財整理事務所	1997年6月	78	軽量鉄骨造	-	-	A	B
埋蔵文化財倉庫	1999年8月	162	軽量鉄骨造	-	-	B	A
埋蔵文化財倉庫	2014年1月	167	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した業務の実施と効率化によるコストの低減を図る。施設の更新にあたっては他施設の事務所機能の集約等によりサービス水準の確保と延床面積の縮減を図る。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	190
小分類	庁舎等（事務所・事業所等）

1 施設概要

施設名称	額田保久簡易郵便局
所在地	保久町字中村84-3
内容	行政事務を行うための事務所や倉庫などの施設
施設所管課	額田支所
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
額田保久簡易郵便局	1981年11月	88	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定したサービスの提供と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては利用数の動向を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

消防施設（消防団車庫警備室）

No.	施設名	ページ
191	広幡消防団第1部車庫警備室	270
192	広幡消防団第2部車庫警備室	271
193	広幡消防団第3部車庫警備室	272
194	広幡消防団第4部車庫警備室	273
195	広幡消防団第5部車庫警備室	274
196	広幡消防団第6部車庫警備室	275
197	広幡消防団第7部車庫警備室	276
198	連尺消防団第1部車庫警備室	277
199	連尺消防団第2部車庫警備室	278
200	連尺消防団第3部車庫警備室	279
201	連尺消防団第4部車庫警備室	280
202	梅園消防団第1部車庫警備室	281
203	梅園消防団第2部車庫警備室	282
204	梅園消防団第3部車庫警備室	283
205	根石消防団第1部車庫警備室	284
206	根石消防団第2部車庫警備室	285
207	根石消防団第3部車庫警備室	286
208	三島消防団第1部車庫警備室	287
209	三島消防団第2部車庫警備室	288
210	三島消防団第3部車庫警備室	289
211	三島消防団第4部車庫警備室	290
212	六名消防団第1部車庫警備室	291
213	六名消防団第2部車庫警備室	292
214	六名消防団第3部車庫警備室	293
215	六名消防団第4部車庫警備室	294
216	羽根消防団第1部車庫警備室	295
217	羽根消防団第2部車庫警備室	296
218	羽根消防団第3部車庫警備室	297

No.	施設名	ページ
219	羽根消防団第4部車庫警備室	298
220	岡崎消防団第1部車庫警備室	299
221	岡崎消防団第2部車庫警備室	300
222	岡崎消防団第3部車庫警備室	301
223	岡崎消防団第4部車庫警備室	302
224	岡崎消防団第5部車庫警備室	303
225	美合消防団第1部車庫警備室	304
226	美合消防団第2部車庫警備室	305
227	美合消防団第4部車庫警備室	306
228	男川消防団第1部車庫警備室	307
229	男川消防団第2部車庫警備室	308
230	男川消防団第3部車庫警備室	309
231	男川消防団第4部車庫警備室	310
232	男川消防団第5部車庫警備室	311
233	福岡消防団第1部車庫警備室	312
234	福岡消防団第2部車庫警備室	313
235	福岡消防団第3部車庫警備室	314
236	福岡消防団第4部車庫警備室	315
237	福岡消防団第5部車庫警備室	316
238	竜谷消防団第1部車庫警備室	317
239	竜谷消防団第2部車庫警備室	318
240	竜谷消防団第3部車庫警備室	319
241	藤川消防団第1部車庫警備室	320
242	藤川消防団第2部車庫警備室	321
243	藤川消防団第3部車庫警備室	322
244	山中消防団第1部車庫警備室	323
245	山中消防団第2部車庫警備室	324
246	山中消防団第3部車庫警備室	325

No.	施設名	ページ
247	本宿消防団第1部車庫警備室	326
248	本宿消防団第2部車庫警備室	327
249	本宿消防団第3部車庫警備室	328
250	河合消防団第1部車庫警備室	329
251	河合消防団第2部車庫警備室	330
252	河合消防団第3部車庫警備室	331
253	河合消防団第4部車庫警備室	332
254	河合消防団第5部車庫警備室	333
255	常磐消防団第1部車庫警備室	334
256	常磐消防団第2部車庫警備室	335
257	常磐消防団第3部車庫警備室	336
258	常磐消防団第4部車庫警備室	337
259	常磐消防団第5部車庫警備室	338
260	常磐消防団第6部車庫警備室	339
261	常磐消防団第7部車庫警備室	340
262	岩津消防団第1部車庫警備室	341
263	岩津消防団第2部車庫警備室	342
264	岩津消防団第3部車庫警備室	343
265	岩津消防団第4部車庫警備室	344
266	岩津消防団第5部車庫警備室	345
267	岩津消防団第6部車庫警備室	346
268	岩津消防団第7部車庫警備室	347
269	岩津消防団第8部車庫警備室	348
270	岩津消防団第9部車庫警備室	349
271	岩津消防団第10部車庫警備室	350
272	岩津消防団第11部車庫警備室	351
273	岩津消防団第12部車庫警備室	352
274	岩津消防団第13部車庫警備室	353

No.	施設名	ページ
275	矢作消防団第1部車庫警備室	354
276	矢作消防団第2部車庫警備室	355
277	矢作消防団第3部車庫警備室	356
278	矢作消防団第4部車庫警備室	357
279	矢作消防団第5部車庫警備室	358
280	六ツ美消防団第1部車庫警備室	359
281	六ツ美消防団第2部車庫警備室	360
282	六ツ美消防団第3部車庫警備室	361
283	六ツ美消防団第4部車庫警備室	362
284	額田消防団第1部車庫警備室	363
285	額田消防団第2部車庫警備室	364
286	額田消防団第3部車庫警備室	365
287	額田消防団第4部車庫警備室	366
288	額田消防団第5部車庫警備室	367
289	額田消防団第6部車庫警備室	368
290	額田消防団第7部車庫警備室	369
291	額田消防団第8部中伊車庫警備室	370
292	額田消防団第8部外山車庫警備室	371
293	額田消防団第9部車庫警備室	372
294	額田消防団第10部車庫警備室	373
295	額田消防団第11部車庫警備室	374
296	額田消防団第13部車庫警備室	375

No.	191
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第1部車庫警備室
所在地	伊賀町字6丁目57
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1972年3月	49	軽量鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	192
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第2部車庫警備室
所在地	六供町字清水58-4
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1985 年 12 月	38	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	193
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第3部車庫警備室
所在地	井田町字鎌研28
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1971年8月	46	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	194
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第4部車庫警備室
所在地	真伝町字魂場60
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1972年3月	31	軽量鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	195
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第5部車庫警備室
所在地	伊賀町字東郷中86
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1993年12月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	196
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第6部車庫警備室
所在地	松本町1丁目62
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年12月	44	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	197
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	広幡消防団第7部車庫警備室
所在地	日名本町4-7
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1982 年 12 月	39	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	198
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	連尺消防団第1部車庫警備室
所在地	康生通西3丁目29-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1974年2月	64	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	199
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	連尺消防団第2部車庫警備室
所在地	八帖町字往還通96-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1975年3月	43	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	200
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	連尺消防団第3部車庫警備室
所在地	板屋町43
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1985年3月	40	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	201
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	連尺消防団第4部車庫警備室
所在地	八帖北町10-21
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2007年12月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	202
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	梅園消防団第1部車庫警備室
所在地	稲熊町字5丁目38先
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2008年12月	56	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	203
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	梅園消防団第2部車庫警備室
所在地	六地蔵町1丁目66
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2010年10月	56	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	204
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	梅園消防団第3部車庫警備室
所在地	稲熊町字6丁目145-3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2002 年 3 月	52	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	205
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	根石消防団第1部車庫警備室
所在地	中町4丁目3-25
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2000年8月	52	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	206
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	根石消防団第2部車庫警備室
所在地	欠町字足延22-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2011年12月	61	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	207
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	根石消防団第3部車庫警備室
所在地	小呂町字1丁目63-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1984年2月	37	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	208
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	三島消防団第1部車庫警備室
所在地	明大寺本町3丁目36
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2001年2月	52	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	209
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	三島消防団第2部車庫警備室
所在地	菅生町字蟹沢46-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1994年12月	40	軽量鉄骨造	-	-	C	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	210
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	三島消防団第3部車庫警備室
所在地	明大寺町字耳取44
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2008年12月	43	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	211
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	三島消防団第4部車庫警備室
所在地	大西1丁目21-6
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981年12月	39	木造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	212
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六名消防団第1部車庫警備室
所在地	上六名2丁目5-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2007年12月	57	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	213
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六名消防団第2部車庫警備室
所在地	六名1丁目6-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1975年3月	29	木造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	214
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六名消防団第3部車庫警備室
所在地	明大寺町字池下80-32
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1992 年 12 月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	215
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六名消防団第4部車庫警備室
所在地	久後崎町字郷西36
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2000年3月	52	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	216
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	羽根消防団第1部車庫警備室
所在地	柱町字東荒子127
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2003年11月	59	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	217
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	羽根消防団第2部車庫警備室
所在地	戸崎町字才苗20-24
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2000年3月	69	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	218
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	羽根消防団第3部車庫警備室
所在地	庄司田1丁目15-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981年12月	24	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	219
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	羽根消防団第4部車庫警備室
所在地	羽根町字小豆坂104-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2006年3月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	220
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岡崎消防団第1部車庫警備室
所在地	柱6丁目1-11
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年3月	46	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	221
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岡崎消防団第2部車庫警備室
所在地	羽根西2丁目7-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981年2月	31	木造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	222
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岡崎消防団第3部車庫警備室
所在地	天白町字郷西61
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1995年12月	40	軽量鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	地主への土地の返還を要するため、移転建替えを実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
更新	31,420	建替え

No.	223
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岡崎消防団第4部車庫警備室
所在地	若松町字北ノ切121-7
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1992年12月	39	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	224
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岡崎消防団第5部車庫警備室
所在地	針崎町字東カンジ5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1991 年 12 月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	225
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	美合消防団第1部車庫警備室
所在地	美合町字生田182-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2009年12月	57	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	226
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	美合消防団第2部車庫警備室
所在地	緑丘3丁目2-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1977年1月	39	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	227
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	美合消防団第4部車庫警備室
所在地	保母町字三反田45-3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2006年12月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	228
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	男川消防団第1部車庫警備室
所在地	大平町字出口14-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1971年10月	122	鉄骨造	有	済	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	229
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	男川消防団第2部車庫警備室
所在地	高隆寺町字岩本2-7
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1984 年 12 月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	230
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	男川消防団第3部車庫警備室
所在地	丸山町字上ノ野56
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1990年11月	39	木造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	231
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	男川消防団第4部車庫警備室
所在地	小美町字深萩74-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年12月	37	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	232
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	男川消防団第5部車庫警備室
所在地	洞町字五位原78
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1983年9月	62	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	233
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	福岡消防団第1部車庫警備室
所在地	福岡市西ノ切8-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1997年12月	52	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	234
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	福岡消防団第2部車庫警備室
所在地	若松東1丁目19
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年3月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	235
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	福岡消防団第3部車庫警備室
所在地	福岡市字居屋敷19
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1985年12月	39	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	236
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	福岡消防団第4部車庫警備室
所在地	福岡市西宮池19
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1983年12月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	237
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	福岡消防団第5部車庫警備室
所在地	上地1丁目38-10
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1982年12月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	238
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	竜谷消防団第1部車庫警備室
所在地	桑谷町字石丸5-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2000年2月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	239
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	竜谷消防団第2部車庫警備室
所在地	桑谷町字浜井場86
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1997年12月	46	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	240
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	竜谷消防団第3部車庫警備室
所在地	竜泉寺町字前田12-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2007年12月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	241
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	藤川消防団第1部車庫警備室
所在地	藤川町字西町南68-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1987年3月	46	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	242
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	藤川消防団第2部車庫警備室
所在地	蓼川町字中屋敷2-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1985 年 12 月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	243
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	藤川消防団第3部車庫警備室
所在地	市場町字東町73
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年12月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	244
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	山中消防団第1部車庫警備室
所在地	山綱町字天神2-10
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1979年12月	46	木造	有	不要	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	245
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	山中消防団第2部車庫警備室
所在地	羽栗町字大別当15-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1989年10月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	246
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	山中消防団第3部車庫警備室
所在地	池金町字金山73-4
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年2月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	247
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	本宿消防団第1部車庫警備室
所在地	本宿町字森ノ腰41
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1993年12月	56	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	248
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	本宿消防団第2部車庫警備室
所在地	上衣文町字衣文173-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2010年10月	40	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	249
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	本宿消防団第3部車庫警備室
所在地	鶴巣町字ソラ22-3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年3月	39	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	250
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	河合消防団第1部車庫警備室
所在地	生平町字下屋敷62
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1987年12月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	251
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	河合消防団第2部車庫警備室
所在地	蓬生町字上田12-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年12月	37	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	252
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	河合消防団第3部車庫警備室
所在地	須淵町字寺地2-4
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年12月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	253
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	河合消防団第4部車庫警備室
所在地	秦梨町字奴田47-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1989年12月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	254
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	河合消防団第5部車庫警備室
所在地	才栗町字保呂谷67-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1982年12月	38	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	255
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第1部車庫警備室
所在地	滝町字入山68-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1975年12月	43	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	256
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第2部車庫警備室
所在地	滝町字芳殿398-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年2月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	257
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第3部車庫警備室
所在地	米河内町字本坂1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1979年9月	40	木造	有	不要	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	258
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第4部車庫警備室
所在地	安戸町字日向18-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1985年3月	37	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	259
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第5部車庫警備室
所在地	大柳町字南28-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1987年3月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	260
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第6部車庫警備室
所在地	大井野町字イモリ34
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1990年12月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	261
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	常磐消防団第7部車庫警備室
所在地	田口町字大藪31-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1989年10月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	262
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第1部車庫警備室
所在地	鴨田町字所屋敷52-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1980年3月	46	木造	有	不要	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	263
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第2部車庫警備室
所在地	奥殿町字桃ノ木15-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981年3月	46	木造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	264
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第3部車庫警備室
所在地	大門2丁目3-12
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1992 年 12 月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	265
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第4部車庫警備室
所在地	百々町字池ノ入29-10
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1988年3月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	266
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第5部車庫警備室
所在地	岩津町字生平1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1978年3月	46	軽量鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	267
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第6部車庫警備室
所在地	宮石町字安張戸上1-30
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年3月	39	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	268
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第7部車庫警備室
所在地	真福寺町字神田127-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2000年3月	51	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	269
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第8部車庫警備室
所在地	恵田町字東前田5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1993 年 1 月	39	木造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	270
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第9部車庫警備室
所在地	駒立町字石神76-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1991年12月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	271
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第 10 部車庫警備室
所在地	仁木町字川越 1 5 1 - 3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1994 年 3 月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	272
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第 11 部車庫警備室
所在地	細川町字長原 1 1 1 - 3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986 年 12 月	46	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	273
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第 12 部車庫警備室
所在地	日影町字堂前 4 4
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1991 年 12 月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	274
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	岩津消防団第 13 部車庫警備室
所在地	桑原町字門立 1 1 - 3 5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1989 年 10 月	39	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	275
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	矢作消防団第1部車庫警備室
所在地	矢作町字金谷9
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2006年12月	62	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	276
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	矢作消防団第2部車庫警備室
所在地	宇頭町字西側71-3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1987年12月	46	木造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	277
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	矢作消防団第3部車庫警備室
所在地	大和町字家下28-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年12月	46	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	278
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	矢作消防団第4部車庫警備室
所在地	北野町字東山45-11
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2005年4月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	279
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	矢作消防団第5部車庫警備室
所在地	橋目町字東遠山8-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1975年3月	54	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	280
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六ツ美消防団第1部車庫警備室
所在地	井内町字風見1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1979年12月	46	木造	有	不要	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	281
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六ツ美消防団第2部車庫警備室
所在地	下青野町字天神64
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1977年1月	46	軽量鉄骨造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	282
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六ツ美消防団第3部車庫警備室
所在地	中島町字上丸ノ内7-5
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2009年12月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	283
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	六ツ美消防団第4部車庫警備室
所在地	赤渋町字道本32-3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2005 年 3 月	52	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	284
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第1部車庫警備室
所在地	檜山町字河瀬73-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1989年1月	220	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	285
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第2部車庫警備室
所在地	牧平町字殿屋敷49-6
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1991 年 12 月	115	鉄骨造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	286
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第3部車庫警備室
所在地	滝尻町字馬場48-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1984年3月	72	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	287
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第4部車庫警備室
所在地	夏山町字細田20-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	2002年3月	120	鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	288
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第5部車庫警備室
所在地	大代町字大洞3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981 年 8 月	64	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	289
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第6部車庫警備室
所在地	明見町字田代276
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1991 年 3 月	117	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	290
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第7部車庫警備室
所在地	石原町字屋下30-2
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
警備室	2005年11月	81	木造	-	-	A	A
車庫	不明	28	軽量鉄骨造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	291
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第8部中伊車庫警備室
所在地	中伊町字地蔵戸14-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1998年2月	132	鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	292
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第8部外山車庫警備室
所在地	外山町字シハダ29、30
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986年3月	79	木造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	293
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第9部車庫警備室
所在地	桜形町字東田12-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1980年3月	106	鉄骨造	有	不要	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	294
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第 10 部車庫警備室
所在地	鍛埜町字向田 2 4 - 3
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1986 年 9 月	89	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	295
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第 11 部車庫警備室
所在地	毛呂町字柿金日向 13-1
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1982 年 12 月	84	木造	-	-	B	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

No.	296
小分類	消防施設（消防団車庫警備室）

1 施設概要

施設名称	額田消防団第 13 部車庫警備室
所在地	保久町字中村 1 3 7
内容	消防団による消火活動・救助活動など、非常備消防活動の拠点となる施設
施設所管課	消防本部総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
車庫警備室	1981 年 12 月	90	木造	-	-	B	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した消防活動の実施と効率化によるコストの低減を図る。 施設の更新にあたっては部編成の変更の必要性等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の 取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考

学校給食センター

No.	施設名	ページ
297	北部学校給食センター	379
298	東部学校給食センター	380
299	西部学校給食センター	381
300	南部学校給食センター	382

No.	297
小分類	学校給食センター

1 施設概要

施設名称	北部学校給食センター
所在地	東阿知和町字乙カ122
内容	学校給食法に基づき、児童及び生徒の心身の健全な発達や、食生活の改善に寄与する学校給食を提供するための施設
施設所管課	教育委員会事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
調理棟	2006 年 10 月	5,201	鉄骨造	-	-	C	D
倉庫	2006 年 10 月	62	軽量鉄骨造	-	-	-	-
廃水処理場	2006 年 10 月	127	鉄骨造	-	-	A	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した学校給食の提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては「学校給食衛生基準」に対応するとともに、児童・生徒数の動向等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	改修を要する部材が見られるため、施設の長寿命化に係る工事を実施し維持保全を図る。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
長寿命化	51,350	外壁

No.	298
小分類	学校給食センター

1 施設概要

施設名称	東部学校給食センター
所在地	岡町字中御給28
内容	学校給食法に基づき、児童及び生徒の心身の健全な発達や、食生活の改善に寄与する学校給食を提供するための施設
施設所管課	教育委員会事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
調理棟	2015年6月	6,492	鉄骨造	-	-	A	B
受水槽・ポンプ室	2015年6月	10	軽量鉄骨造	-	-	A	A
ガスガバナ室	2015年6月	7	軽量鉄骨造	-	-	A	A
ゴミ置場	2015年6月	4	軽量鉄骨造	-	-	A	A
ダンボール置場	2015年6月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した学校給食の提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては「学校給食衛生基準」に対応するとともに、児童・生徒数の動向等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

No.	299
小分類	学校給食センター

1 施設概要

施設名称	西部学校給食センター
所在地	宇頭南町 1
内容	学校給食法に基づき、児童及び生徒の心身の健全な発達や、食生活の改善に寄与する学校給食を提供するための施設
施設所管課	教育委員会事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
管理棟	1978 年 8 月	498	鉄筋コンクリート造	有	不要	A	D
調理棟	1978 年 8 月	1,658	鉄筋コンクリート造	有	不要	C	D
ダンボール庫	2003 年 8 月	9	軽量鉄骨造	-	-	A	A
車庫・倉庫	1978 年 8 月	274	鉄骨造	無	-	B	A
渡り廊下	1978 年 8 月	48	軽量鉄骨造	-	-	A	B

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した学校給食の提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては「学校給食衛生基準」に対応するとともに、児童・生徒数の動向等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	設備等の老朽化に伴い、建替えを行う。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
更新	3,291,550	建替え

No.	300
小分類	学校給食センター

1 施設概要

施設名称	南部学校給食センター
所在地	定国町字西浦25-1
内容	学校給食法に基づき、児童及び生徒の心身の健全な発達や、食生活の改善に寄与する学校給食を提供するための施設
施設所管課	教育委員会事務局総務課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
管理棟	1982 年 3 月	403	鉄筋コンクリート造	-	-	B	C
調理棟	1982 年 3 月	1,381	鉄筋コンクリート造	有	不要	C	B
倉庫	1982 年 3 月	59	軽量鉄骨造	-	-	A	A
車庫	1982 年 3 月	126	鉄骨造	-	-	A	A
渡り廊下	1982 年 3 月	49	軽量鉄骨造	-	-	A	D

3 今後の取組方針

長期的な方向性	計画的な改修による安定した学校給食の提供と効率化によるコストの低減を図る。 なお、施設の更新に当たっては「学校給食衛生基準」に対応するとともに、児童・生徒数の動向等を踏まえ、規模や配置を検討する。
今後 10 年間の取組みの方向性	設備等の老朽化に伴い、建替えを行う。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用（千円）	備考
更新	3,159,280	建替え

その他行政施設

No.	施設名	ページ
301	旧六ツ美民俗資料館	385

No.	301
小分類	その他行政施設

1 施設概要

施設名称	旧六ツ美民俗資料館
所在地	下青野町字天神64
内容	六ツ美商工会館として、地域の商工業の総合的な改善発達の拠点施設として使用
施設所管課	商工労政課
特記事項	

2 対象建物と状態

棟名称	完成年月	延床面積 (㎡)	構造	耐震		点検結果	
				診断	補強	屋根	外壁
六ツ美民俗資料館	1987年3月	279	鉄筋コンクリート造	-	-	B	B
ブローアーク	1976年3月	10	鉄筋コンクリート造	-	-	A	A

3 今後の取組方針

長期的な方向性	公共サービス機能はないが、産業振興施設として活用されているため、最小限のコストでできるだけ長期間利用できるよう維持管理していく。なお、当該施設でのサービス継続の必要性と施設譲渡の可能性については適時検討する。
今後10年間の取組みの方向性	当面長寿命化等に係る工事の予定はないため、最小限の維持保全を実施する。

4 対策の内容と概算費用

実施内容	概算費用(千円)	備考

岡崎市ハコモノ個別施設計画

岡崎市財務部行政経営課

TEL：0564-23-6632

FAX：0564-23-6548

E-mail：gyosei@city.okazaki.lg.jp